

歴史を学ぶ講座

新・八幡の歴史 41 回目

平安時代中期には八幡宮の門前町が出来上がり、室町時代には科手郷・常盤郷・山路郷・金振郷の四郷が中心。「江戸時代には 10 数軒の宿屋、両替屋 12 軒、菓子屋 8 軒、傘屋 6 軒、酒屋 24 軒、酒造業者 5 軒、樽屋 15 軒」(出口さんの資料から)があったそうです。今では歴史を知らなければ想像だにできませんが、当時は栄えていたんですね。他の地域では幕府と藩に支配されていたのですが、八幡宮領が特権を持っていたのが背景に。その中でも志水町は裕福で独立していたようです。徳川家との関係が強かったからでしょうか。



① 日時 2022年12月7日(水)13時30分~

② 講師 出口修さん

③ 参加費 100円

八幡まるごと館 八幡市男山松里12-20 (TEL&FAX) 0

75-983-3664

(E-MAIL) yawata@marugotokan.net 作られた

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。